

「令和3年度第1回人と自然が織りなす、輝くまち創生有識者会議」議事概要

審議会等の名称	令和3年度第1回人と自然が織りなす、輝くまち創生有識者会議
開催日時	令和4年3月14日（月）～令和4年3月24日（木）
開催場所	書面による開催
議 題	<p>(1) 国全体の地方創生の状況について</p> <p>(2) 町の地方創生の取組状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合戦略の進捗状況報告 ・新型コロナウイルス感染症について
公開・非公開の別	公開（本議事概要の公開による）
議事結果	<p>【出席者】 (委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町産業に関わる者 齋藤 光子 委員, 大平 伸一郎 委員 ・学識経験者 牧山 正男 委員, 海山 宏之 委員 ・地域金融機関 柴原 由紀男 委員, 小松澤 研治 委員 ・情報、通信業 江田 麻裕子 委員 ・町民 木村 美由紀 委員, 田島 峰子 委員 <p>【議事概要】 議事</p> <p>(1) 国全体の地方創生の状況について（資料1）</p> <p>(2) 町の地方創生の取組状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合戦略の進捗状況報告（資料2-1, 2-2, 2-3） ・新型コロナウイルス感染症の地域への影響について（資料3） <p>【会議の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「まち・ひと・しごと創生基本方針2021」に基づき、国の地方創生の取組状況を説明した。 ・ 2020年度のKGIとKPIの進捗状況を報告した。KGIについては、目標値を達成している。KPIについては、達成済みが約27%、継続取組が約50%、改善必要が約17%となり、コロナ禍の影響を受けながらも達成に向けて進捗した。 ・ 令和2年国勢調査の結果に基づき前回調査（平成27年）と比較した5年間の人口移動について説明した。全国的に人口減少・少子高齢化の傾向が加速している一方、阿見町においては人口増加となっている。 ・ 令和3年住民基本台帳・人口移動報告に基づき直近1年間の人口移動について説明した。東京都への転入超過が著しく減少しており、東京一極集中の状況には変化がみられる。阿見町においては、つくば市や

守谷市と同様に子育て世代を中心に転入超過となっているが、その転入元は県内が中心である点で異なる。

- ・ 国が公開している V-RESAS のデータを見ると、2年が経過し、人々の行動が変容していること、事業分野や生活場面によってコロナ禍の影響の出方が違うことを確認した。
- ・ 主に地方創生臨時交付金を活用して町が実施した事業について報告した。
- ・ こうした情報を参考に、令和4年度以降の阿見町の地方創生施策について委員より意見を求めた。

【委員意見（抜粋）】

<令和4年度以降の地方創生の施策について>

- ・ 都市計画道路の供用開始率が順調に推移しているが、市街化調整区域内での拡張及び延長が多く交通の便だけが良くなっている。生活の利便性を良くするため、地区計画等を見直し、沿道サービス建築可能エリアを増やすことで、町民に喜ばれる街づくりができるのではないかな。
- ・ 阿見町に出店したいという企業の話はあるが、土地が確保できずに断念する場合がある。125号バイパスの4車線化や寺子・飯倉線の開通に伴い沿道サービス業の出店意欲も高まると思うので、店舗を増やしていければ幅広い年代の人口増に繋がるのではないかな。
- ・ 転入超過の増加、特に子育て世代の移動者が多い点と、高齢化が進んでいる点を踏まえ、「住みやすい町」「住んでいることを誇れる町」を目指したい。ポイントとしたいのは、次の点。
 1. 教育の質が高いことを実感できる
 2. 経済的メリットを実感できる
 3. 交通の便が良い
- ・ 交通の便については高齢化が進んでいることを考えると重要である。ふれあい地区館の講座や講演会の開催に力を入れても、交通手段のない高齢者は参加できない。民間事業者のバス路線の本数は限られるし、「あみまるくん」も使い勝手が良いとは言えず、対策が必要ではないかな。
- ・ 総合戦略の進捗で「賑わいのあるまちづくり」の進捗状況が思わしくないが魅力ある阿見町とするには大切な視点であると思う。特に「新たな地域資源の活用」については、何を「新たな地域資源」とするのかを明確にして、推進していく必要がある。
- ・ 共稼ぎ世帯が多くなっている現状を踏まえ、児童手当の金額や対象年齢の引き上げ、公立及び私立保育園の費用負担の軽減、保育園や学童施設の増加が人口増加に効果があるのではないかな。
- ・ 在宅ワークの機会が増加しているため、宅地分譲数の増加、公共施設をテレワークの場としてネット環境や休憩設備を充実させて提供するなどの施策も良いのではないかな。
- ・ 休日に町内で過ごせる環境づくりとして、総合運動公園を増やしたり、今

	<p>よりも幅広いスポーツができる場を整備してはどうか。オートキャンプ等の家族で楽しめる施設も良いと思う。また、ごみ処理場の火力を利用した銭湯や温水プール、予定されている民間商業施設に合わせてさらなる商業施設を誘致し、こうした施設へのアクセスとして巡回バスを導入してはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・阿見町から新しいビジネスを生み出し、地域活性化に繋げるため、スタートアップを支援する取組を検討してはどうか。公共施設を活用してワークスペースを提供する、税優遇制度を創設する、町内大学と連携するなど取組が考えられる。 ・自動運転技術を活用した町内無料巡回バスを検討してはどうか。 ・コロナ禍で対面式のイベント等が大きく制限されているため、ITを活用した非対面式のイベントとして二所ノ関部屋の協力を得たイベントを検討してはどうか。 ・総合戦略の進捗状況で、保育施設の入所定数は目標通り以上に進捗しているが、すすく広場や育児サークルなどの参加人数の減少が気になる。仕事をする母親に対する施策は十分であるが、小さな子どもを自宅で育児している母親に対する施策は不十分である。コロナ禍が続く中、孤立している新米の母親がいるのではと心配している。コロナ禍により、ひきこもり育児になり、子育てに追いつめられないよう「安心して、小さな子どもがいても集える場所」を考えることが重要だと思う。 ・令和3年度末に公立児童館のひとつが閉館して、町の児童館が1か所だけになってしまう。子育て世代が増加しているなか、児童館が1か所だけでは、安心して子育てが楽しめる町にはほど遠いのではないか。 ・コロナ禍にあって、総合戦略の進捗はかなり健闘していると思う。コロナ禍が終息すれば、さらに目標に近づいていけるのではないか。 ・県南地域で人口が維持または若干増加する傾向は今後もしばらく変わらず、阿見町がその中に含まれていることはアドバンテージだと思うが、コロナの状況でまた東京回帰となることも考えられる。さらなる取組が必要だと思う。 ・総合戦略のKPIで「改善が必要」な項目はコロナの影響で伸び悩んでいると認められる。今の状況ではやむを得ないのではないか。 ・人口が増加しており、年齢分布の視点だけで言えば高齢化がそれほど進んでいないのは喜ばしい。ただ、人口増を人数だけで評価するのではなく、人々の元気度を評価すべきだ。高齢化の遅れについても、人口構成だけでなく、健康長寿の視点を積極的にPRするなどして町内外にアピールすることが必要。 ・コロナ対策に関連して、「あみメール」のワクチン情報などの情報発信力を高く評価している。近隣の市町村には無い取組なので、強くPRしていくべき。 ・オミクロン株による感染拡大が収束したとは言えず、予断を許さない状況が続くが、コロナとのつき合い方も試行錯誤しながら学んできた。動き出
--	---

	<p>せるタイミングに備えて、飲食店応援や子育て支援の再加速など検討を進めて欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none">・日本全体の人口減少傾向の中、阿見町の人口が増加しているのは大きな成果だと思う。移動人口が県内から多く来ているという点は、マイナスというより、分かっている人たちには、という捉え方もあるのではないかな。ただ、県外からも来て欲しいと考えるなら、より発信力が求められるのではないかな。・以前の会議で、発信について提案したが、町の HP が更新され動画も取り入れられており、その方向性に機能しているのかなと思える。その中で、ロシアの侵攻など社会情勢を踏まえて、すでに掲載している動画やテーマのタイトルを再検討してみても良いのではないかな。・県外からの若い世代の流入の誘発を考えると、イメージ戦略は大きな要素ではないかと思う。コロナの影響で、一層 SNS などの影響力が大きくなっていることを考えると、観光と人口移入の双方の面から、「〇〇の町阿見町」などのキャッチコピーをより掴みやすいものに明確化するのも効果があるのではないかな。・少子高齢化の傾向に変わりはないだろうが、阿見町は住みやすく、子育てするのに環境が良いので転入超過が続いており、人口も増加して第 6 次総合計画の「将来の人口」も達成に近づいている。圏央道や常磐道、アウトレット、大手物流施設、複数の工業団地があり、他の街から見たら恵まれていると思う。こうしたことに加え、ふるさと納税にも力を入れて町をアピールすると良いのではないかな。 <p style="text-align: right;">以上</p>
--	--